

結束して解決急げ

“水俣病”で機運盛り上る

▽相つぐ陳情団の上京もあつて、者の悲さんさ、漁民の窮状もハッの動きとなり、結果的にはよかつた。水俣病の問題はようやく政府内でやスライドでPRされて、議題たつたようだ。今後には陳情団の重点問題化されて来た。“関係各省庁にはこれはひどい、早くなんとか手を打たないと”と認識したよう。必要なら東京駐在の陳情、解

がお互に責任のなすり合いをやつては困る。結束して解決を急げ”と強

と衆院農林水産委、参院決算委など態度を追及され、やっと本腰を入れば始めているのが実情。患がバクロしたが、これは一本化へ

市などのバラバラの行動だったの

県議会水俣特対委、県漁連、水俣声が起っている。

(東京支社)